



4. 技術者・技能者数及び林業機械の保有状況

技術者・技能者		林業機械	
フォレストワーカー (森林作業士)	3人 (うち常用) 3人	グラップル	1台
フォレストリーダー (現場管理責任者)	(うち常用)	プロセッサ	
フォレストマネージャー (統括現場管理責任者)	(うち常用)	ハーベスタ	
森林施業プランナー	(うち常用)	フォワーダ	
森林作業道作設オペレーター	1人 (うち常用) 1人	スイングヤーダ	
技術士	(うち常用)	タワーヤーダ	
林業技能士 1 級	(うち常用)	フェラーバンチャ	1台
林業技能士 2 級	(うち常用)	スキッダ	
林業技能士 3 級	(うち常用)		
林業技士	(うち常用)		
フォレスター (森林総合監理士)	(うち常用)		
	(うち常用)		

フォレストリーダー、フォレストマネージャー、林業技能士 1 級及び 2 級の合計人数 (実人数)	0人 (うち常用) 0人	林業現場作業職員（常用）に占める左記常用人数の割合	0割
---	-----------------	---------------------------	----

5. 生産管理又は流通合理化の取組

	取り組んでいる	今後取り組む
・作業日報の作成・分析による進捗管理	○	
・工程の見直し、作業システムの改善	○	
・製材工場等需要者との直接的な取引	○	
・取りまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷		○
・その他 ( )		

6. 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	今後取り組む
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	○	
・コンテナ苗の使用	○	
・下刈りの省略（実施時期の見極め、筋刈り・坪刈り等）	○	
・その他 ( )		

7. 主伐後の再造林の確保	取り組んでいる	今後取り組む
・主伐と再造林の両方を実施する体制	○	
・連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制	○	
・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	○	
・森林所有者等に対する適切な更新の働きかけ	○	

8. 伐採・造林に関する行動規範の策定	取り組んでいる	今後取り組む
・経営体独自の行動規範の策定	○	
・所属する業界団体等による行動規範の策定		
・その他 ( )		

9. 雇用管理の改善と労働安全対策	取り組んでいる	今後取り組む
・雇用管理者の選任	○	
・雇用に関する文書（労働条件通知書）の交付	○	
・現場作業職員の常用化	○	
・現場作業職員への月給制の導入	○	
・計画的な研修実施などの教育訓練の充実	○	
・有給休暇の取得促進	○	
・安全衛生推進者等の選任	○	
・リスクアセスメントの実施	○	
・防護具等の着用の徹底	○	
・作業現場の安全パトロール	○	
・労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導	○	
・その他 ( )		

10. その他（地域への貢献、表彰実績等）

--

11. 市町村による推薦（推薦した市町村： ）

推薦理由：
-------